記者発表資料

令和　元年　８月２３日
青森河川国道事務所
岩木川ダム統合管理事務所

岩木川水系渇水対策支部（警戒体制）を解除

青森河川国道事務所及び岩木川ダム統合管理事務所では、津軽ダムの貯水量の低下に伴い、８月２日に岩木川水系渇水対策支部（注意体制）を設置し、利水者との調整や情報共有等の対応を行ってきました。
その後も津軽ダムの貯水量の低下が続いたことから、利水者間の自主的な節水等により、渇水被害の防止に努めてきたところですが、本日の降雨により、津軽ダムの貯水量が回復したため、本日１１時に岩木川水系渇水対策支部（警戒体制）を解除したのでお知らせします。
津軽ダムの貯水率（利水容量）は8月２３日１１時現在２０．６％となっています。

渇水対応の経過

７月２６日　第１回岩木川水系渇水情報連絡会開催

８月　２日　岩木川水系渇水対策支部（注意体制）設置

８月　５日　第２回岩木川水系渇水情報連絡会開催
利水者間の減量調整について提案

８月　８日　岩木川水系渇水対策支部（警戒体制）へ移行
利水者間の自主節水による取水量の減量（約２割）方針を受けて、津軽ダムからの補給量を減量調整

８月１６日　津軽ダムの貯水率が２．６％まで低下

８月１９日　第３回岩木川水系渇水情報連絡会開催
かんがい期間の取水量を確保するため、自主節水及び津軽ダム補給量調整の継続を提案

８月２３日　津軽ダムの貯水率が２０％に回復
津軽ダムからの安定的な補給が見込まれることから、渇水対策体制を解除

※発表記者会　：　青森県政記者会、弘前記者会、黒石記者クラブ、建設関係専門紙）

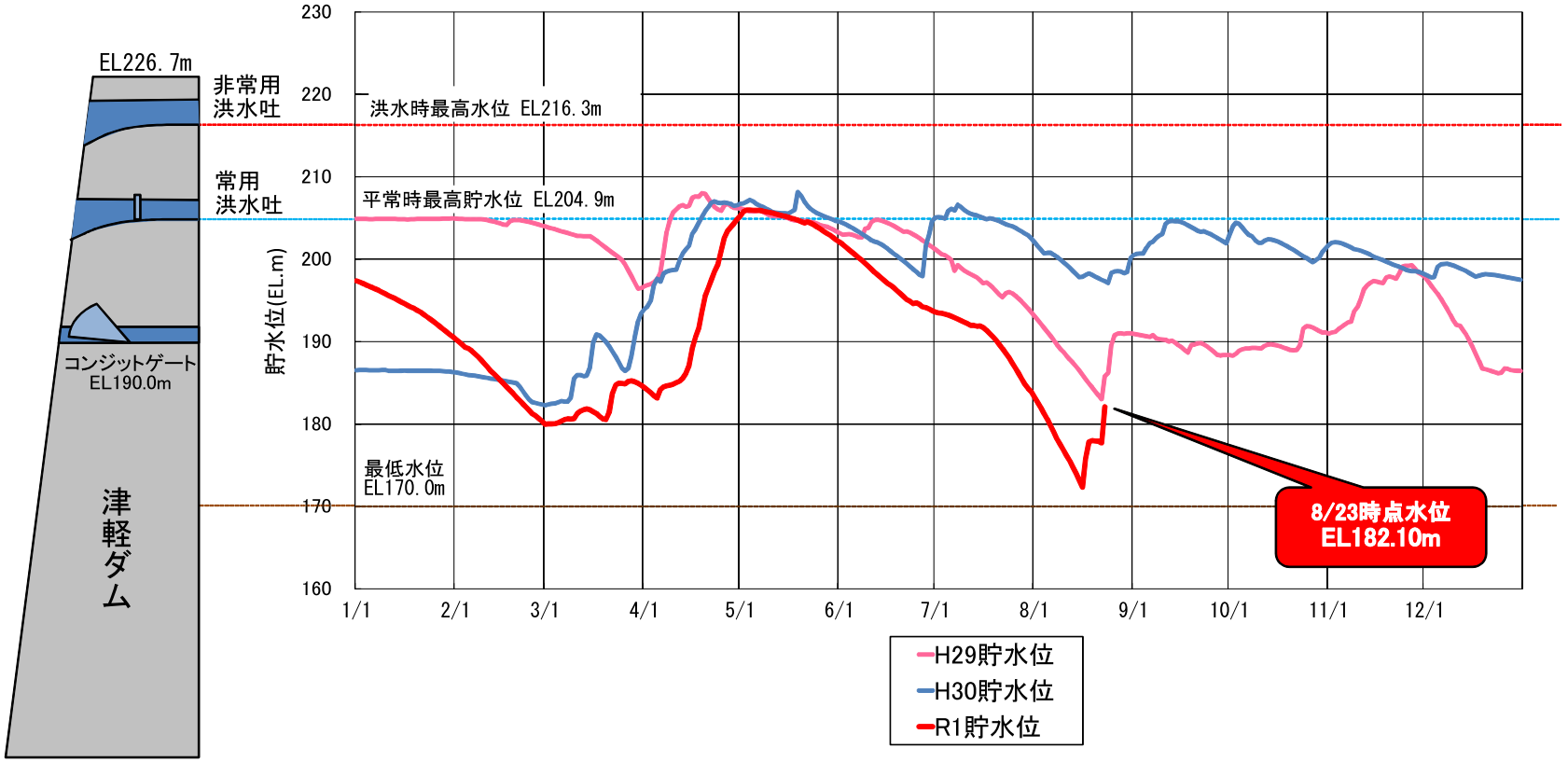
問い合わせ先

（岩木川に関する事項）
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央三丁目２０－３８
電話　０１７－７３４－４５２１
副所長（河川担当）　櫻井（さくらい）　隆広（たかひろ）　（内線２０４）
河川管理課長　工藤（くどう）　尚武（なおたけ）　（内線３３１）

（津軽ダムに関する事項）
国土交通省　東北地方整備局　岩木川ダム統合管理事務所
（浅瀬石川ダム・津軽ダム）
中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢１３８－２
電話　０１７２－８５－３０３５
副所長（技術担当）　三浦（みうら）　義昭（よしあき）　（内線２０４）
管理課長　五十嵐（いがらし）　悟（さとる）　（内線３３１）

津 軽 ダ ム 貯 水 位

8月23日　11時時点





■管理移行後、一番低い貯水位となった津軽ダム
（R元．8．16　8時30分撮影）



■貯水位が回復した津軽ダム
（R元．8．23　12時頃撮影）